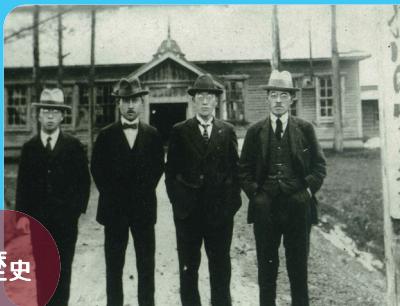


# ICO 十勝川治水 100年

防災減災

洪水に備えた植樹を地元  
小学生と実施

# 明川川 に学び 明日を拓ひく



大正12年十勝川の本格的な  
治水事業開始(昭和2年頃の  
十勝川治水事務所)



明治・大正時代の工事は  
馬と人力

河川備

昭和初期、統内新水路の掘削  
に掘削機(エキスカベーター)  
導入



昭和初期以降、河川整備により徐々に耕作地が広がる  
(茂岩橋上流上空より十勝川下流)

地域発展

令和時代の帯広市街地と  
広がる耕作地



平成28年は過去最大規模の  
洪水が発生



十勝川治水100年  
記念事業の詳しい  
情報はコチラから



帯広開発建設部 十勝川治水100年特設ページ

未来



清流札内川で幼児たちが  
魚採り



十勝川には年間10万尾の  
サケが遡上する

環境全



サケを求めてワシが  
飛来する十勝川

文化継承

アイヌ民族によるサケを迎える儀式「アシリチエップノミ」での舞踊



十勝川の川づくりに参加する地元高校生